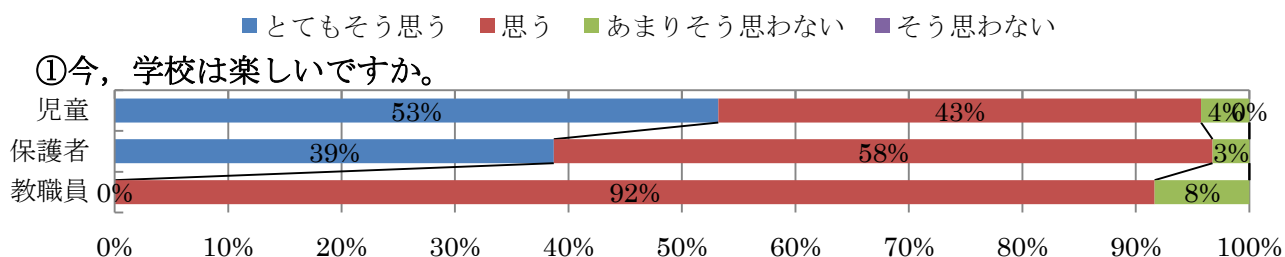
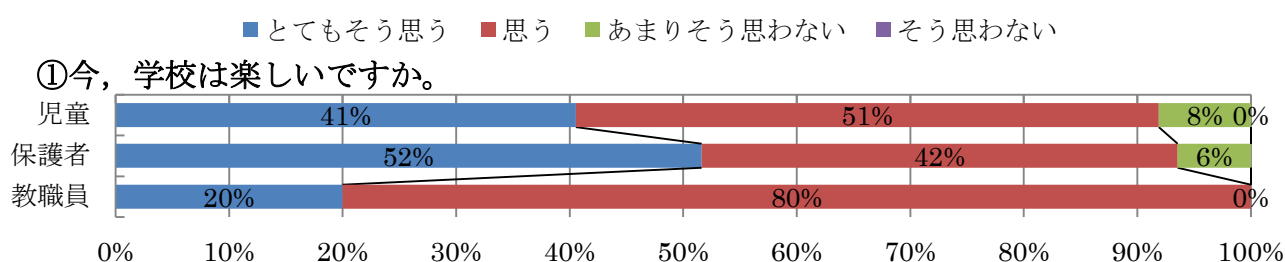


平成28年度後期学校評価 分析結果・考察

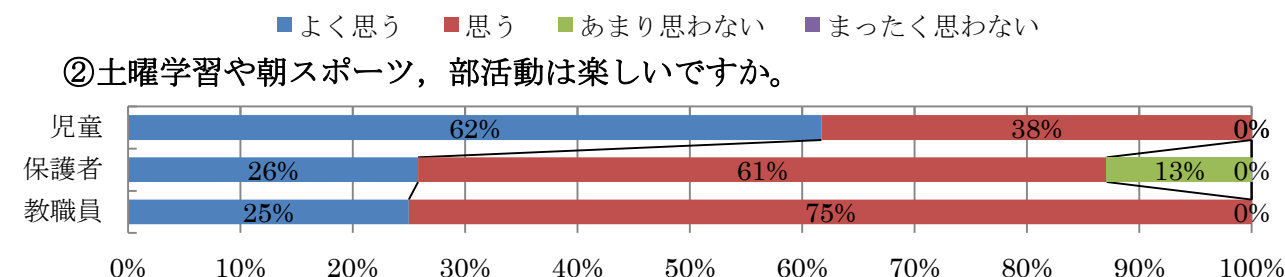
H28 年度前期



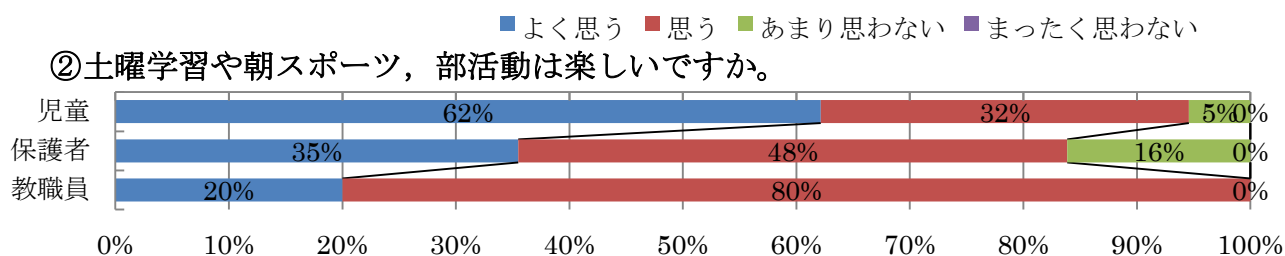
H28 年度後期



H28 年度前期



H28 年度後期



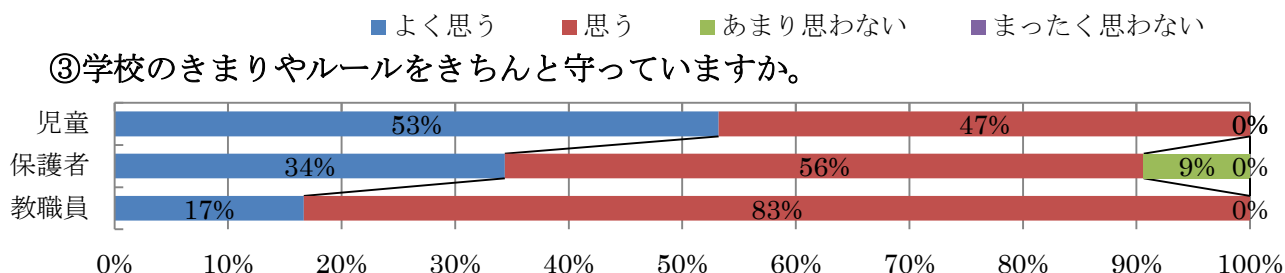
学校生活 ①「楽しく学校へ行っている」

②「土曜学習や朝スポーツ、部活動は楽しい」

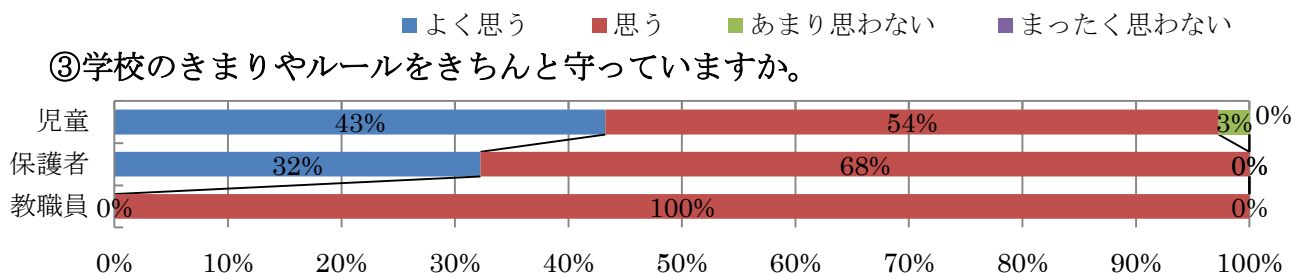
「楽しく学校へ行っている」については、児童・保護者の「よく思う」「思う」の割合が1年間を通して90%以上と全体的に高い評価が見られました。しかし、前期、後期ともに「あまり思わない」と回答している児童が若干名いることは見過ごせません。一人一人の子どもたちと丁寧に向き合い、子どもたちにとって『学校は楽しい場所』となるよう、全教職員で子どもたちをサポートしていきます。

わくわくサタデーでは、今年度より漢字検定に取り組みました。検定に向けて、後半の時間を漢字練習にしている日もありました。漢字が苦手な子どもたちにとっては、これまでのお楽しみの時間と比べると「あまり楽しくない」と感じ評価が下がったのではいかと考えられます。苦手なことでも挑戦していくこと、こつこつと努力を積み重ねていくことで、味わえる達成感を感じられるような取組にしていきたいと思っています。

H28 年度前期



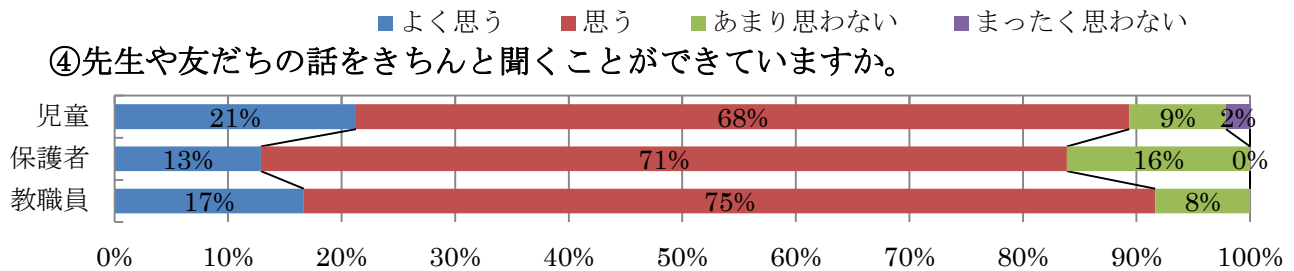
H28 年度後期



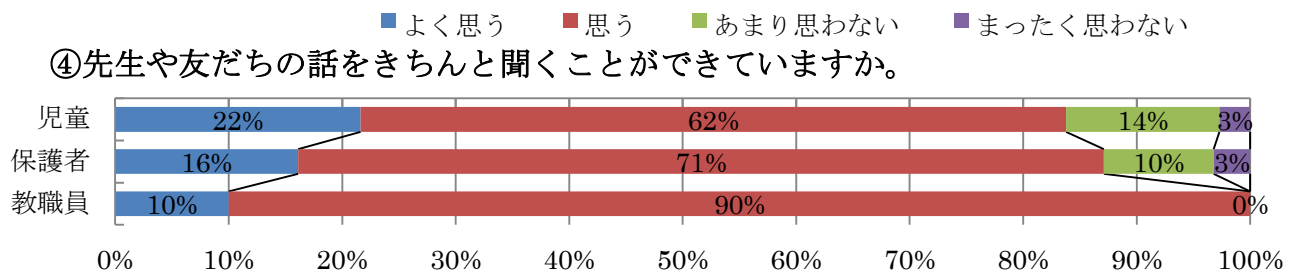
学校生活③「学校のきまりやルールをきちんと守る」

児童の「よく思う」「思う」の割合は、前期は100%でした。年度末に、なかよし集会でグループごとに1年間の振り返りをしました。その中で、「掃除中にお喋りが多くなってしまっていた。」「廊下を走ってしまうことがあった。」などの声が聞こえてきました。きまりだから守らせるということではなく、子どもたちと「なぜ学校のきまりやルールが必要なのか」ということを考えた上で、きまりやルールを守っていこうという意識を育てていきたいと思っています。

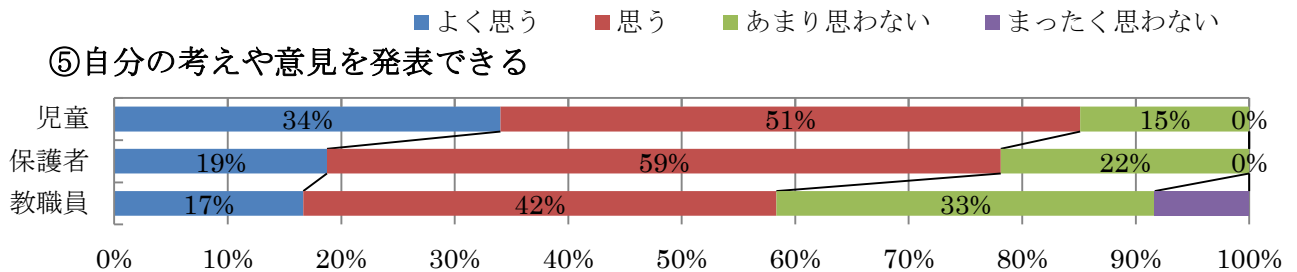
H28 年度前期



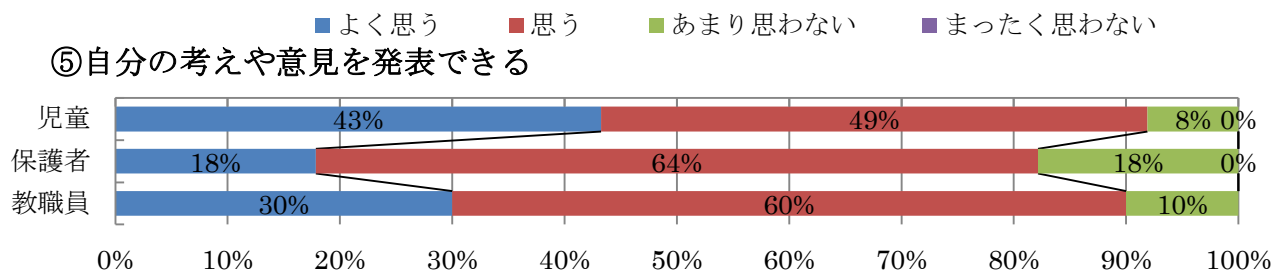
H28 年度後期



H28 年度前期



H28 年度後期



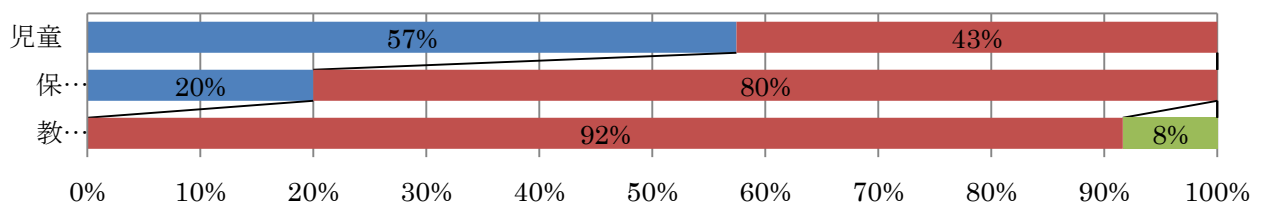
④話を聞く 「先生や友だちのはなしをしっかりと聞く」

⑤話す 「自分の意見や考えを発表する」

「発表できる」の項目で子どもたちの「よく思う」「思う」の割合が上昇しています。授業場面以外で自分の考えや感想を伝えようとする思いが高まっている姿が見られます。ただ、話す時の相手意識が弱く、また、聞く側も何となく聞いているという姿が見られます。「こんなことを伝えたい」「友達の考えはどうなんだろう。」と主体的に話し合いができるように、授業内でも効果的な言語活動の充実を図っていきます。

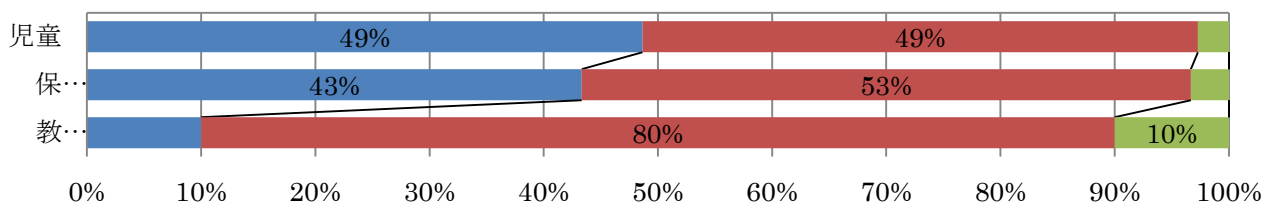
H28 年度前期

⑥友達を大切にしていますか。 ■よく思う ■思う ■あまり思わない ■まったく思わない



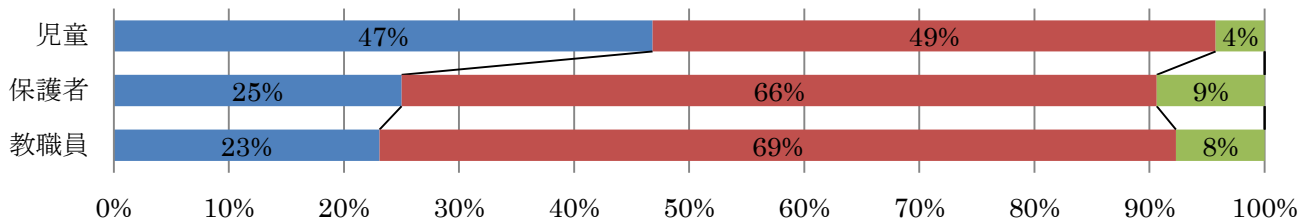
H28 年度後期

⑥友達を大切にしていますか。 ■よく思う ■思う ■あまり思わない ■まったく思わない



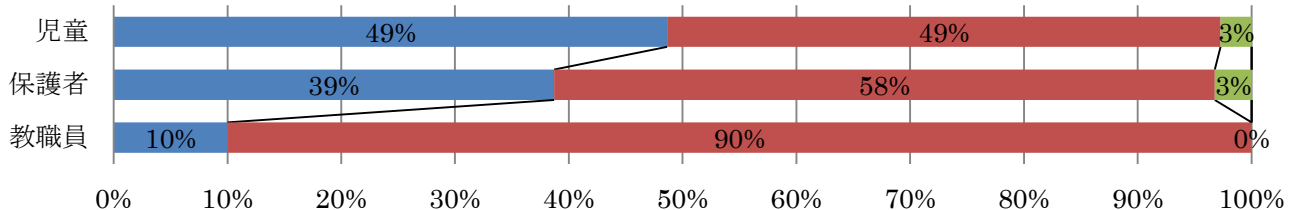
H28 年度前期

⑦先生たちから大切にされていますか。 ■よく思う ■思う ■あまり思わない ■まったく思わない



H28 年度後期

⑦先生たちから大切にされていますか。 ■よく思う ■思う ■あまり思わない ■まったく思わない

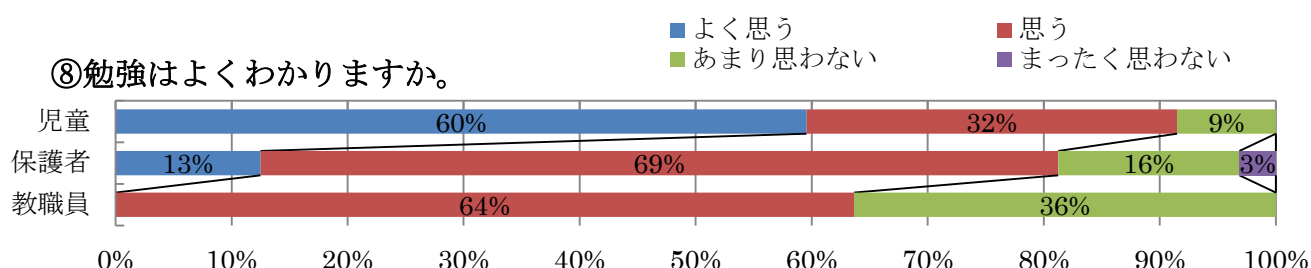


- ⑥人権 「友だちを大切にしている」
 ⑦自尊心「先生たちから大切にされている」

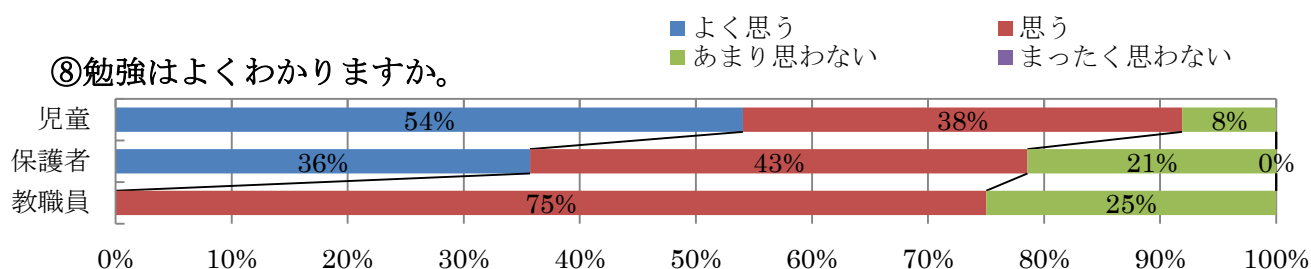
「友だちを大切にしている」の項目で、「あまり思わない」と答えた児童は、「つつい乱暴な言葉遣いになってしまう時がある。」「ほかほか言葉で話せていない。」など自分自身の言動についてきちんと評価していると考えられます。

また、「先生たちから大切にされていますか」の項目で、「あまり思わない」と答えた児童は、授業時間以外により先生とのコミュニケーションを求めていることが見られます。休み時間に一緒に遊んだり、放課後にゆっくり話したりしながら、全ての児童と保護者の方が安心して学校生活を送れるように取り組んでいきたいと思ひます。

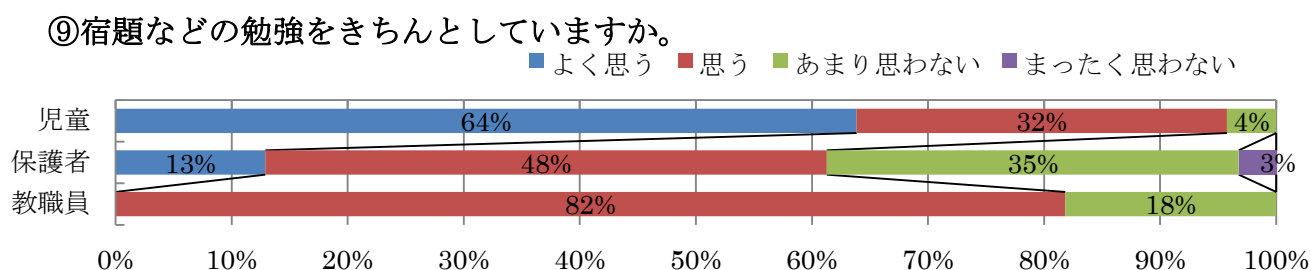
H28 年度前期



H28 年度後期

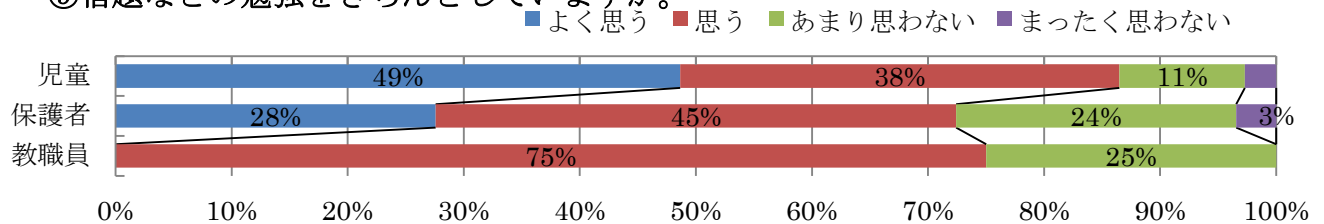


H28 年度前期



H28 年度後期

⑨宿題などの勉強をきちんとしていますか。



⑧授業改善 「勉強はよくわかる」

⑨家庭学習 「宿題などの勉強をきちんとしている」

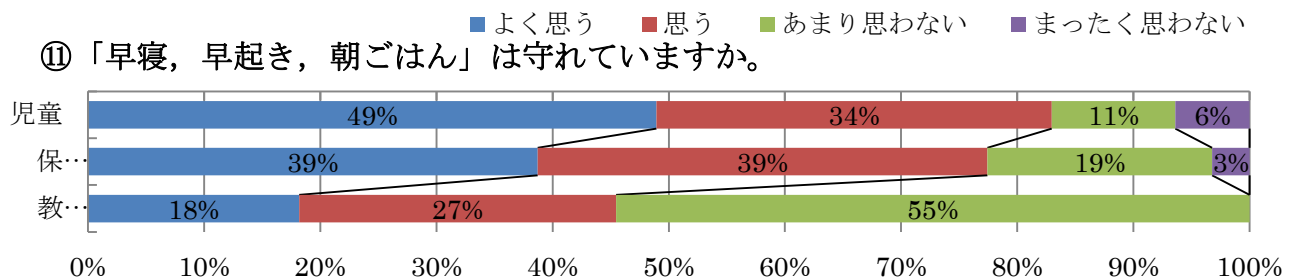
ひとり一人の子どもたちがわかったと実感のもてる授業づくりをしていくために、ジョイントプログラム等の結果分析から子どもたちの躰きを分析するとともに、若手教員の指導力向上のための授業研究を引き続き進めていきたいと思ひます。また、基礎・基本の定着のためのチャレンジタイムの充実や放課後の時間を活用し、個別対応していく必要があると思ひます。

「宿題などの勉強をきちんとしている」に関しては、学習の時間だけでなく、「家庭学習の手引」をもとに、各学年の主な学習内容や自由学習の取り組み方なども見直していき、学習の積上げがきちんとしてできるような取り組み方を引続き提案させていただいています。

学力向上は、学校だけ、家庭だけの取組でかなうものではありません。学習習慣の定着、自学自習の内容が学習意欲にもつながると考えています。

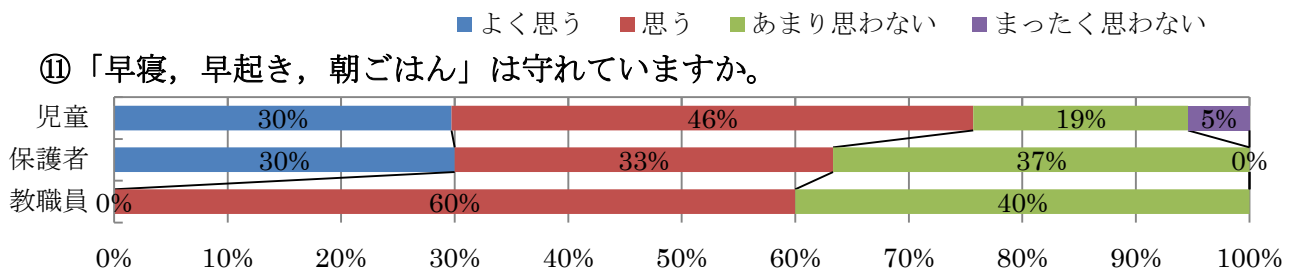
H28 年度前期

⑪「早寝、早起き、朝ごはん」は守れていますか。

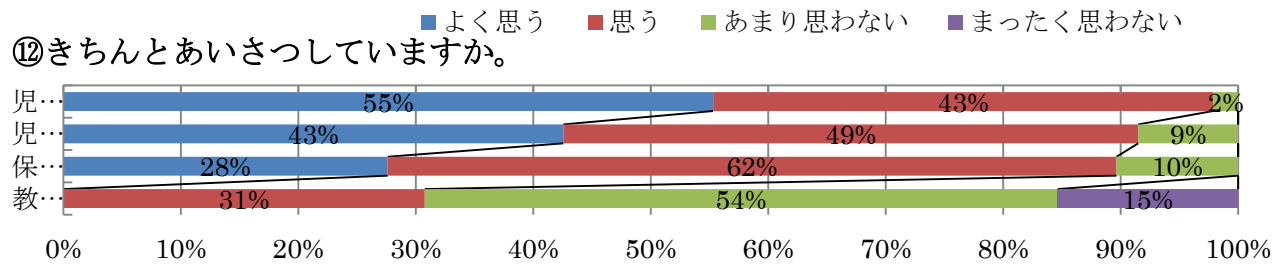


H28 年度後期

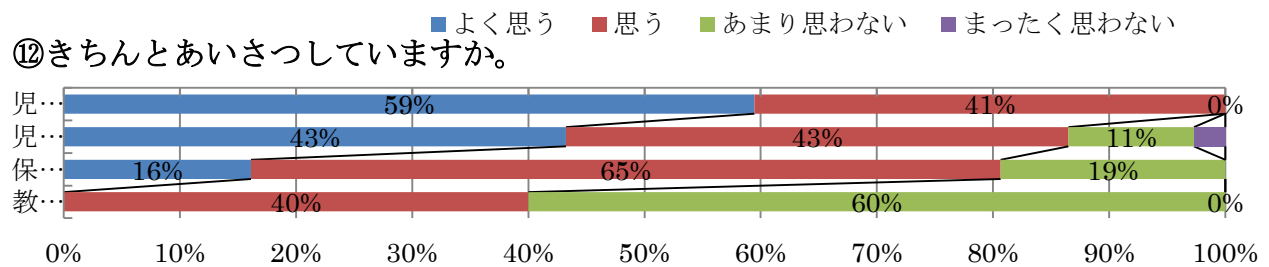
⑪「早寝、早起き、朝ごはん」は守れていますか。



H28 年度前期



H28 年度後期



生活習慣⑪「早寝，早起き，朝ごはん」は守られている。

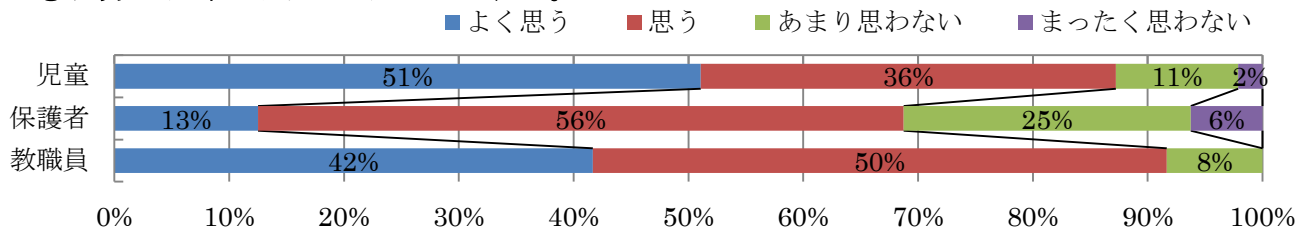
⑫「きちんとあいさつする」

「早寝，早起き，朝ごはん」は大切だということが，子どもたちの意識の中に浸透してきています。ただ，携帯やゲームなどをしてしまい寝る時刻が遅くなってしまうことや，「昨日は早く寝たけれども，その前は遅かった。」など，日によって違う様子が見られます。「同じくらいの時刻に寝る」「同じくらいの時刻に起きる」などの基本的な生活習慣を身に付けられるよう，今後ともご協力よろしくお願いします。

「きちんと挨拶をする」では，校内であいさつができる子どもたちが増えてきています。ただ，校外での挨拶が少しできていない様子が見られます。朝の集団登校の際，見守りボランティアの方々や，地域の方々に出会ったときに，元気よく自分から挨拶できるようになってほしいと思います。

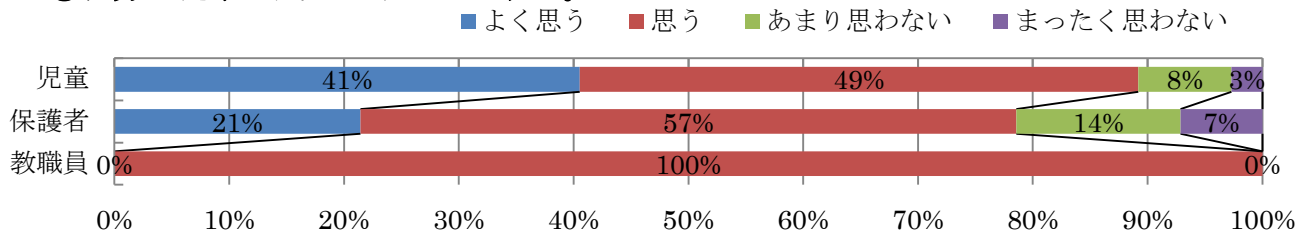
H28 年度前期

⑬自分の健康に気をつけていますか。



H28 年度後期

⑬自分の健康に気をつけていますか。



⑬健康・保健「自分の健康に気をつける（ケガ・病気・食事）」

児童, 保護者, 教職員の三者とも前回とほぼ変わりません。前回と同様に児童 94.7%) と保護者(68.8%) で 20% 近い差があることから, 体育や『ほけんの日』等で学習したことを家庭で実践している割合は低いようです。また, 保護者が「健康に気をつける」をどのような姿かの具体的な行動をどのように捉えられているのかを, 懇談会や家庭訪問, または学校保健員会の場などで, 共通理解していく必要があるのではないかと考えます。